

お知らせ

令和6年 2月 吟道館本部

I. 行事

令和6年行事予定

令和6年3月10日(日) 教師審査	申請締切2月12日(月)	吟道館本部
3月20日(水・祝) 第3回長詩発表会	申し込み終了	月島社会教育会館4Fホール
4月29日(月・祝) 吟道館流 静の吟 動の吟コンクール	締切3月29日(金)	月島社会教育会館4Fホール
5月12日(日) 伊勢崎吟詠会せいねん部35周年記念発表会		伊勢崎文化会館小ホール
6月16日(日) 第61回石童丸千葉予選	締切5月15日(水)	野田興風会館
6月30日(日) 第61回石童丸東京予選	締切5月31日(金)	夕-ホール船堀5F小ホール
7月28日(日) 第61回石童丸決勝大会	締切7月1日(月)	夕-ホール船堀5F小ホール
8月24日(土) 第66回支部対抗コンクール	締切7月26日(金)	亀戸文化センター3Fホール
9月8日(日) 群馬教師師範会20周年記念吟詠大会		伊勢崎市民プラザ
10月27日(日) 吟道館流創立65周年記念大会		銀座中央会館

過日5年ぶりの本部初吟会は、総勢140名の皆様において頂き無事、にぎやかに終了致しました。皆様の吟道館を想う暖かい御気持ちに心より感謝致します。来年以降は定員を設けず御申込み全ての皆様に御参加頂ける様配慮して進めて参ります。どうぞ変わらぬ御協力を御願い致します。そして早くも2月、正に光陰矢の如しです。今年の目標はしっかり定まりましたでしょうか。様々な事が出来るようになってきたこの機を逃さず、前向きに挑戦の幅を広げて行きましょう。皆様の意欲こそが吟道館の前進の原動力。本年も力一杯頑張りましょう。本部65周年記念大会についての出吟の御願いを各支部へお届けしました。この度は全支部全会員参加を目標とさせて頂き、吟道館一丸となって当たって参りたいと思っております。積極的な御参加を何卒よろしく御願い致します。

御報告 以下の本部役員の任命式を初吟会において取り行いました。※敬称略

常任幹事 石田暁風(上武吟詠会会長) 中村岑風(勝風会会長)

役員幹事 松本富風(野田吟詠同好会会長) 渡辺洋風(柏静会支部長代理)

・**支部費・師範年会費納入についての御願い** 令和6年度の支部費、師範年会費の納入を御願い致します。支部費の額については、先頃改訂させて頂いた新たな規定を御確認頂きます様御願い致します。また従来通り師範の資格を取得されている方は師範年会費として3,000円本部へ納入を御願い致します。各支部長さんには大変御手間をおかけしますが、何卒よろしく御願い致します。※納入は本部で直接、または振込か書留でお願いします。振込先 郵便振替00140-2-760853(有)六声社(リケイヤ)

①**第61回石童丸コンクール** 今回も皆様の想いを存分に注ぎ込んで頂きます様御願い致します
千葉予選、東京予選、決勝大会の日程は上記参照

出吟料 4000円 出吟資格 四段以上 出吟順序 3部 1部 2部

第1部70才まで 第2部71才~80才まで 第3部81才以上

※令和6年4月1日時点の満年齢を基準とする。※東京予選弁当お茶付き700円 締切6月17日(月)

※令和5年第60回のシード権を持っている方は予選免除の資格を有する。

(また、シード権者も場慣れの為、各予選に出場しても良い事とする。※その場合、出吟料は発生するが得点は付けない。)

<・石童丸勉強会 3月5日(火)14時~ 講師:四代心風 場所:本部 費用:2000円>

②**四段審査** 今年も四代館長によるテープ審査と致します。※LINE等の音声データ送付も可。

課題 「桂林荘雑詠塾生に示す」「富士山」「和歌 よもの海」

要項 上記三題から1つを選びカセットテープまたは音声データに吟題から録音し、本部へ郵送(送付)。

※音声データ送付先はお問い合わせください。※受験者は所属支部長の了解を得る。

※コンダクターの前奏を使用する事が望ましいが、無くても可。※テープは返却しない。

審査実施期間 令和6年2月1日~6月30日までに届いたテープ及びデータを審査する。(リケイヤ)

費用 四千円 支払いは書留か振込 振込先 郵便振替 00140-2-760853(有)六声社

審査結果はテープ・データが届き次第個別に審査し、1週間程度で所属支部長へ伝達する。

・**教師審査について** **審査費用 四千円 申請締切 2月12日(月)**

今年度は3月10日(日)午後1時から対面審査で実施する。(吟道館本部にて) ※9月期にも実施予定。

教師審査課題10題 舟大垣を発して桑名に赴く 京都八幡山崎を過ぐ 月夜に梅花を見る
漫述 天草洋に泊す 八幡公 壇ノ浦に泊す 貧交行 和歌 たわむれに 和歌 やすくへの

館長による個人稽古 御要望が有りましたので個人での稽古を設定します。今年のコンクールや長詩発表会の稽古に活用してください。各1時間15分。好きな日時を選んで申込んで下さい(先着順)。必ず直接の先生か、所属の支部長へお声がけを御願います。稽古費用1回3000円

2月2日(金)・3月1日(金) ①10時~11時15分 ②11時30分~12時45分

③13時~14時15分 ④14時30分~15時45分 ⑤16時~17時15分

③第3回長詩発表会 3月20日(水・祝)月島社会教育会館4階ホール 9時50分開始予定

出吟料3000円 ※コンダクター前奏のみ(立見台有り)

今回も締切り前ですが人数的、時間的に一杯になりましたので締切りと致します。

・八行以上、どんなに長くてもOK ・詩文は見ても構いません。吟じ切る事を目標にしましょう

65周年記念企画 ④吟道館流 静の吟 動の吟コンクール

4月29日(月・祝) 月島社会教育会館4階ホール

以下「静の吟」の部、または「動の吟」の部より1題選びエントリーする。

出場者の中から各部成績優秀者を決定する。(詩文メモはなるべく見ない事)

「静の吟」 静夜思 峨眉月月の歌 胡隱君を尋ぬ 清明

「動の吟」 廬山瀑布を望む 赤馬ヶ関 名槍日本号 信長出陣(漢詩のみ)

出場資格：不問 出吟料4000円※両方の部への出吟も可。その場合の出吟料は6千円。

同日、三段以下の皆様による独吟コンクールを行います

課題「川中島」「富士山」「貧交行」「早に白帝城を発す」

出場資格：三段まで 出吟料4000円 (詩文メモは見ても良い)

※両部門共コンダクター前奏のみ 両部門共申込締切3月29日(金)

※静の吟、または動の吟へ出場し、独吟の部へ出場する事も可。その場合の出吟料は6千円。

※お弁当のお申込みを受け付けます。700円(お茶付き)

※尚、各部門優勝者3名には65周年記念大会において独吟する権利を贈呈致します。

静の吟 動の吟勉強会 各回課題四題より1題選択・講師：四代心風 ・受講料2000円

動の吟 2月 8日(木)14時～15時半 3月30日(土)11時～12時半

静の吟 2月 6日(火)14時～15時半 3月30日(土)14時～15時半

近代詩勉強会

毎月第1木曜 13時 ※新III編教本の和歌を除いてページ毎に進んで行く

2月は1日(木)13時 水の上(13P) 3月は7日(木)13時 君死にたまうことなかれ
定員は8名(1人での参加も可。最大8名と一緒に勉強するという事) (14、15P)

場所：本部 参加費用：1人2000円 講師：四代心風

好きな日程を選んで本部へ申し込む事(電話・FAX・メール)

三巻勉強会

三巻勉強会を再開します。三巻吟譜を味方に挑戦の幅を広げましょう。

・日時：毎月第四木曜 ・場所：本部教室 ・受講料：各回二千元 ・講師：四代心風

・時間：10時半～12時半の回/13時半～15時半の回※各回8人まで(先着登録制)

2月22日(木) 秋浦の歌(16P) 江南の春(17P)

3月28日(木) 静夜思(17P) 訣別(17P)

新

新教本第1編

勉強会

毎月第4木曜 16時

2月22日(木)16時 華道(21P) 佳賓好主(22P)

3月28日(木)16時 河内路上(23P) 感有り(24P)

定員は8名(1人での参加も可。最大8名と一緒に勉強するという事)

場所：本部 参加費用：1人2000円 講師：四代心風

好きな日程を選んで本部へ申し込む事(電話・FAX・メール)

⑤第66回支部対抗コンクール 8月24日(土) 亀戸文化センター3Fホール(JR亀戸駅北口徒歩1分)

今回は65周年大会との関係を鑑み早めの開催です。いち早く取り組んで頂く事を希望します。

課題吟「中庸」「川中島」「和歌 あさみどり」 出吟料 4000円 申込み締切7月26日(金)

出吟料は事前に本部までお納め頂きますようお願い致します。

要項 出場資格 五段までとする

出場人数 3人1チームは従来通り変わらないが3人そろわない場合は1支部2人いれば

出場可とする ※但し、この場合は内1人が2種類を吟ずる事

その際の出吟料は4千円+2千円 計6千円とする

例=対象が4人いる場合は2人、2人で2チーム作っても結構です

以前に優勝経験のある方は出場できません

・免状発行について

初段から七段の免状発行は年四回とします(2/1付、6/1付、9/1付、12/1付)

師範・教師・八段については4/1付、10/1付。

お稽古回数券

新しい回数券を販売します。恐縮ですが、割引率が変更になり1万円分に対し千円お得なチケットです。よろしければ引き続きご利用下さい。